



サーバのプロパティの表示

-
- サーバーのプロパティの表示 (1 ページ)
- 実際のブート順の表示 (2 ページ)
- CIMC 情報の表示 (2 ページ)
- CPU のプロパティの表示 (3 ページ)
- メモリのプロパティの表示 (4 ページ)
- ハードドライブのプレゼンスの表示 (5 ページ)
- インターフェイスの MAC アドレスの表示 (6 ページ)
- CIMC ネットワーク接続の状態の表示 (7 ページ)

サーバーのプロパティの表示

始める前に

サーバーの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show detail	サーバーのプロパティを表示します。

例

次に、サーバーのプロパティを表示する例を示します。

```
SERVER# scope chassis
SERVER /chassis # show detail
Power: on
  IOS Lockout: unlocked
  Power Button: unlocked
```

```

Reset Button: unlocked
Serial Number: FOC26285PD2
Product Name: UCS E1100D M6
PID : UCS-E1100D-M6
UUID: 1CD1E026-05D1-0000-2C68-107B2C231D4A
Description:
Asset Tag: Unknown
FPGA Version: 2.0.2
Uptime: 3 hours, 15 minutes
SBFPGA Version: 22.11.8
MCU Version: 240.10
AIKIDO Version: 2711-270
Last Reboot Reason: Flash Reset
SERVER /chassis #

```

実際のブート順の表示

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope bios	BIOS コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /bios # show actual-boot-order	BIOS ステータスの詳細を表示します。

例

次の例は、実際のブート順序を表示します。

```

Server# scope bios
Server /bios # show actual-boot-order
Boot Order  Type      Boot Device
-----
1      UEFI Image Map      UEFI Image Map
2      Internal EFI Shell  Internal EFI Shell
3      UEFI PXE TE3 IPv4   UEFI PXE TE3 IPv4
4      UEFI PXE TE4 IPv4   UEFI PXE TE4 IPv4
5      UEFI PXE GE2 IPv4   UEFI PXE GE2 IPv4
6      UEFI PXE TE0 IPv4   UEFI PXE TE0 IPv4
7      UEFI PXE TE1 IPv4   UEFI PXE TE1 IPv4

```

CIMC 情報の表示

始める前に

CIMC ファームウェアをサーバーにインストールします。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope cimc	CIMC コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /cimc # show [detail]	CIMC ファームウェア、現在時刻およびブートローダバージョンを表示します。

例

次に、CIMC に関する情報の例を示します。

```
server /cimc # show detail
Cisco IMC:
  Firmware Version: 4.11(0)73
  Current Time: Fri Mar 10 12:22:46 2023
  Boot-loader Version: 4.11(0)73
  Local Time: Fri Mar 10 17:52:46 2023 IST +0530 (NTP)
  Timezone: Asia/Kolkata
  Reset Reason: graceful-rebootE1100D-FOC26071VZY /cimc #
```

CPU のプロパティの表示

始める前に

サーバーの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show cpu [detail]	CPU のプロパティを表示します。

例

次に、CPU のプロパティを表示する例を示します。

```
server # scope chassis
server /chassis # show cpu
Name          Cores    Version
-----
CPU0          10      Intel(R) Xeon(R) D-1749NT CPU @ 3.00GHz

server /chassis #
```

メモリのプロパティの表示

始める前に

サーバーの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show dimm [detail]	メモリのプロパティを表示します。

例

次に、メモリのプロパティを表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show dimm
Name                               Capacity           Channel Speed (MHz) Channel Type
-----
CPU0_DIMM_A1                       Not Installed      Unknown            Unknown
CPU0_DIMM_A2                       Not Installed      Unknown            Unknown
CPU0_DIMM_B1                       32768 MB          2400              DDR4
CPU0_DIMM_B2                       32768 MB          2400              DDR4
Server /chassis #
```

次に、メモリのプロパティに関する詳細情報を表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show dimm detail

Name CPU0_DIMM_A1:
Capacity: Not Installed
Channel Speed (MHz): NA
Channel Type: NA
Memory Type Detail: NA
Bank Locator: NA
Visibility: NA
Operability: NA
Manufacturer: NA
Part Number: NA
Serial Number: NA
Asset Tag: NA
Data Width: NA

Name CPU0_DIMM_A2:
Capacity: Not Installed
Channel Speed (MHz): NA
Channel Type: NA
Memory Type Detail: NA
Bank Locator: NA
Visibility: NA
Operability: NA
Manufacturer: NA
```

```
Part Number: NA
Serial Number: NA
Asset Tag: NA
Data Width: NA
```

```
Name CPU0_DIMM_B1:
Capacity: 32768 MB
Channel Speed (MHz): 2400
Channel Type: DDR4
Memory Type Detail: Synchronous Registered (Buffered)
Bank Locator: NODE 0
Visibility: Yes
Operability: Operable
Manufacturer: Hynix
Part Number: HMAA4GR8AMR4N-UH
Serial Number: 32657137
Asset Tag: CPU0_DIMM_B1_AssetTag
Data Width: 64 bits
```

```
Name CPU0_DIMM_B2:
Capacity: 32768 MB
Channel Speed (MHz): 2400
Channel Type: DDR4
Memory Type Detail: Synchronous Registered (Buffered)
Bank Locator: NODE 0
Visibility: Yes
Operability: Operable
Manufacturer: Hynix
Part Number: HMAA4GR8AMR4N-UH
Serial Number: 32657031
Asset Tag: CPU0_DIMM_B2_AssetTag
Data Width: 64 bits
```

ハードドライブのプレゼンスの表示

始める前に

サーバーの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show hdd	ハードドライブを表示します。

例

次に、電源のプロパティを表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show hdd
Name                Status
```

```

-----
HDD1_STATUS      present
HDD2_STATUS      present
HDD3_STATUS      present
HDD4_STATUS      present

```

次に、ハードディスクの存在と詳細を表示する例を示します。

```

server /chassis/hdd # show detail
Name HDD1_STATUS:
Status : present
Name HDD2_STATUS:
Status : present
Name HDD3_STATUS:
Status : present
Name HDD4_STATUS:
Status : present

```

インターフェイスの MAC アドレスの表示

システムで定義されたインターフェイスの名前、各ホストインターフェイスに割り当てられた MAC アドレスを表示できます。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope cimc	CIMC コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /cimc # scope network	ネットワーク コマンド モードを開始します。
ステップ 3	Server /cimc/network # show lom-mac-list [detail]	システムで定義されたインターフェイスの名前、各ホストインターフェイスに割り当てられた MAC アドレスを表示します。

例

次に、システムで定義されたインターフェイスの名前、各ホストインターフェイスに割り当てられた MAC アドレスを表示する例を示します。

```

Server# scope cimc
Server /cimc # scope network
Server /cimc/network # show lom-mac-list
Interface                               MAC Address
-----
Console                                 1C:D1:E0:26:03:12
TE1                                     1C:D1:E0:26:03:13
GE2                                     1C:D1:E0:26:03:16
TE3                                     1C:D1:E0:26:03:14
TE4                                     1C:D1:E0:26:03:15
Server /cimc/network #

```

CIMC ネットワーク接続の状態の表示

始める前に

CIMC ネットワーク接続のステータスを表示するには、管理者権限を持つユーザーとしてログインする必要があります。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope cimc	CIMC コマンドモードを開始します。
ステップ 2	Server /cimc # scope network	CIMC ネットワーク コマンドモードを開始します。
ステップ 3	Server /cimc/network # show link state [detail]	CIMC ネットワーク接続の状態が表示されます（リンクが検出されたかどうか、つまり物理ケーブルがネットワークインターフェイスに接続されているかどうか）。

例

次に、CIMC ネットワーク接続の状態を表示する例を示します。

```
Server /cimc/network # show link-state detail
Interface                State
-----
Console                   Link Detected
TE1                       No Link Detected
GE2                       Link Detected
TE3                       No Link Detected
TE4                       No Link Detected
Dedicated                 No Link Detected
Server /cimc/network #
```


翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。